

環境報告書

Environmental Report

ヴェオリア・ジェネッツ株式会社

CS 本部

目次

経営者からのメッセージ.....	3
1. 当社 CS 本部の概要.....	4
1-1. 組織概要	4
1-2. 環境活動推進体制	5
1-3 事業概要	7
2. 環境マネジメント	8
2-1. 環境方針	8
2-1. 環境側面の特定	9
2-2. 環境マネジメントの目的・目標	9
2-3. 廃棄物による環境負荷低減の活動	9
2-4. 省エネルギーと CO ₂ の削減活動	10
2-5. 環境負荷低減の意識向上による活動	10
2-6. 地球規模の環境問題について	11
3 環境負荷低減へ向けた活動	12
3-1. 地域美化活動	12
3-2. SDG's 制度への登録	14
4. 自然環境の変化への対応	15
4-1. 給水車訓練の実施	15

経営者からのメッセージ

近年世界規模の異常気象は、地球上の環境に大きな影響を与えています。

この環境下で、限りある水資源を守ることが、弊社の社会的責務であり、環境保全について従業員一人ひとりがその重要性を共有し全員参加の活動に発展させていくことが使命であると考えております。

各自治体から水道料金徴収事務や漏水調査業務をご用命賜り、それを主たる事業としている弊社においての環境に対する取り組みの一例として、検針業務において異常水量を発見し水量増加の場合で調査を行った結果、漏水が判明することがあります。その調査結果を水道ご使用者にお伝えし漏水箇所が早期に修繕されることで、ご使用者に不要な料金負担をさせることが防げます。更に貴重な水資源浪費を抑制することに繋がります。また未納料金の支払い交渉では、ご使用者と共に支払計画を立て、同時に節水方法をご提案することで早期に未納料金解消に至ることができます。ご使用者から感謝していただき、自治体からの評価を得られ、水資源の節約を実現することができます。

水資源の節約のみならず、弊社の環境に対する取り組みは多岐に渡っております。従業員の外勤業務の移動手段として自転車や電動自転車、電動バイクを積極的に導入することで、排気ガスによる大気汚染抑制を目指しております。また、事務所の周りや地域の海岸清掃活動を実施して環境美化や従業員の意識向上を図っております。

今後も各自治体からの水道関連業務受託をとおして、微力ながら環境保全に取り組み、社会に貢献できる企業を目指してまいります。

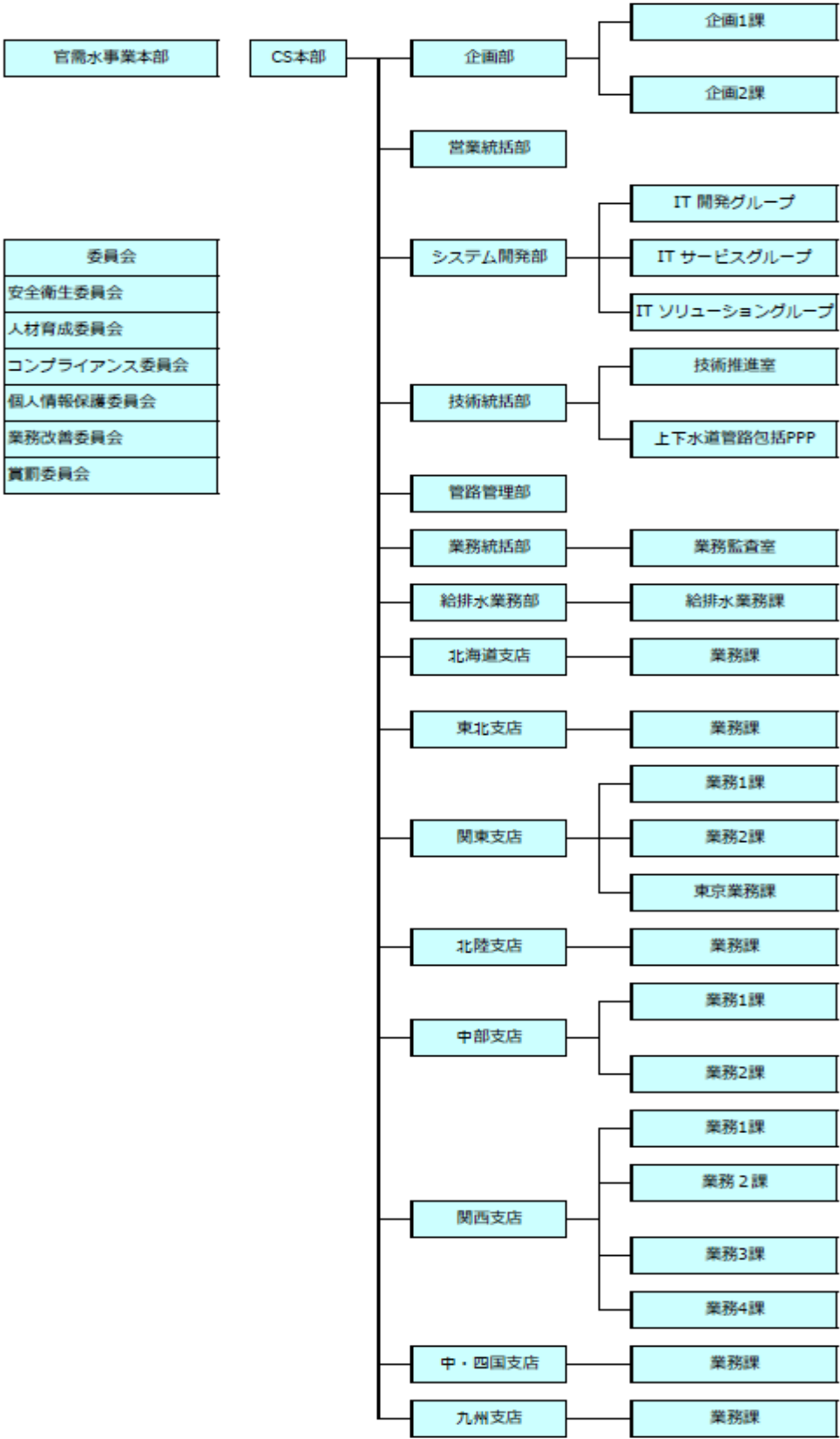


ヴェオリア・ジェネッツ株式会社
取締役副社長 深澤 貴

1.当社 CS 本部の概要

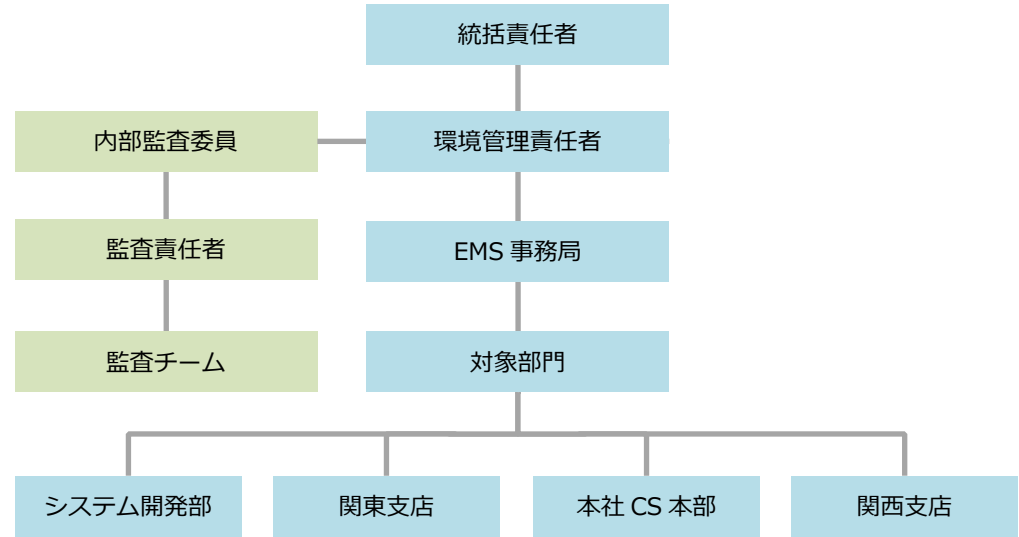
1-1.組織概要

組織図



1-2.環境活動推進体制

1.環境マネジメント推進体制図



2. 組織の役割、責任及び権限

トップマネジメント 統括責任者	● 環境方針の表明 ● 環境マネジメントの実施及び管理に不可欠な資源を提供 ● 環境マネジメントシステムの見直しを実施 ● 環境管理責任者、内部監査責任者及び内部監査員を任命
環境管理責任者 トップマネジメントが任命	● JIS Q14001 に沿って、当社の環境マネジメントシステムが運用され維持されているかを確認し、活動状況を管理監督する ● 活動状況に不適合等の問題が発生した場合は、事務局を通じて各部門に是正措置を取るよう指示する ● 見直し及び環境マネジメントシステムの改善を実施するために、マネジメントレビューを開催し、統括責任者に環境マネジメントシステムの運用状況を報告し、改善のための提案を行う ● 各部門の部門長を指名し円滑な運営推進を行う

EMS 事務局 トップマネジメントが指名	● 環境管理責任者を補佐する ● WG（ワーキンググループ）のメンバーへ事務局からの連絡事項を伝え、部門の情報を収集する ● 各部門が実施している環境活動及び作成記録の内容を確認する ● 適用範囲外の事務所においても、環境負荷低減活動の啓蒙をする
各部門長 環境管理責任者が指名	● 環境方針、目的・目標を達成するため、各部門における環境マネジメントシステムの運用状況を管理し、活動状況を確認する ● 各部門のWG メンバーを指名し、指示をして環境マネジメントシステムを円滑に推進する ● 活動の進捗状況を評価し、不足があれば改善を指示する ● 運用及び活動に問題点が生じた場合は、WGと協議し改善する
内部環境監査リーダー	● 環境マネジメントシステムが JIS Q14001 の要求事項に合致し適切に実施されているか検証する ● 監査結果に関する情報を統括責任者、環境管理責任者、被監査部門長に報告する ● 内部監査チームのとりまとめを行う
内部環境監査チーム	● 環境マネジメントシステムの客観的事実が監査基準に適合し、計画内容に合致しているか検証する ● 内部環境監査リーダーを補佐する
WG （ワーキンググループ）	● 事務局と各部門とのパイプ役として、必要な情報や事務局からの連絡事項を部門長に伝える ● JIS Q1400 の認識を深め、部門長指示の下に部門内の推進役を担う ● 部門の運用及び活動に問題が生じた場合は部門長と協議し改善する

各部門員	● 部門長指揮の下に、環境マネジメントシステムが確立され、実施され、かつ維持される事を実施する ● 制定された部門の目標を達成するために活動を実施する ● 不適合が発生した場合は是正処置を行う ● 利害関係者からの要請に対して、部門長が実施の決定をした場合は、積極的に参加する
-------------	---

1-3 事業概要

組織名 ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 CS 本部

設立 1997 年 1 月 20 日

対象範囲 本社(CS 本部)・システム開発部・関東支店・関西支店

部門員人数 64 人

2. 環境マネジメント

2-1.環境方針

基本理念	私たちは、地方自治体から水道事業を受託する企業の本社部門として相応しく、次世代を見据えた水道事業のシステム開発、及び人と自然が調和する健全な地球環境を目指し企業活動を推進します。
基本方針	1) 企業活動を遂行するにあたり、以下の取組を中心に実施し、環境への負荷低減に努めます ● 省資源・省エネルギーへの取組 ● 廃棄物の分別、削減及びリサイクル活動 ● グリーン商品購入の推進 ● 適切な車両管理と運行 ● 地域社会への環境貢献 2) 水資源の重要性を認識し、環境に有益な活動を推進することで、広く生活環境に貢献することに努めます。 3) 事業活動を遂行するにあたり、環境に関する法律、条例及びその他の要求事項を順守します。 4) 環境マネジメントシステムの継続的改善を図り、効果的な環境管理を実現することに努めます。 5) 全従業員の環境への取組を目指し、環境に関する意識の向上を図るとともに、環境方針を実践、維持し、これを一般に公開します。

2-1.環境側面の特定

環境マネジメントを進める上で欠かすことのできないことが「環境側面」の特定であると言えます。「環境側面」とは私たちの生活においては馴染みの薄い言葉かも知れませんが、「環境に影響を及ぼしているか、あるいは及ぼす可能性がある要素を指しています。環境側面の特定は、各環境側面について、環境負荷（環境に与えるマイナスの影響）をどのように直接また間接的に低減できるかを論じて行く段階へと進む土台となるものです。以下に考えられる主要な環境側面及びその側面に対しての活動内容の概要を記述します。

環境側面	関連する環境活動
資源の消費	環境負荷の低減及び汚染の予防に資する物品の調達の推進
エネルギーの使用	省エネルギー対策の実施
一般廃棄物の発生・処理	分別廃棄の推進、（PC）の適切な廃棄
一般社会への啓発	漏水調査業務による水資源の保護
社内及び社外への啓発	環境美化活動の参加

2-2.環境マネジメントの目的・目標

環境保全に資するため、水道業務を通じて環境資源の保護活動に取り組んでいます。

また、地域による環境美化活動等に参加することにより、国内規模の環境保全に取り組んでいます。

2-3.廃棄物による環境負荷低減の活動

当社では、事業活動で発生する廃棄物の減量を推進するため、分別廃棄を徹底し、正しいごみ出しを徹底するため、事務所内にごみ廃棄の仕方ポスターを貼り、ごみ廃棄のルールを周知しています。また、事業で使用しているPCの廃棄について、専門の廃棄業者に依頼しています。

2-4.省エネルギーとCO₂の削減活動

(1)CO₂の削減と限りある資源の保全

関東支店・関西支店を中心にそれぞれが管轄する営業所において、電気自動車、電動バイク、ハイブリッド車を導入しています。また、近距離の移動においては、自動車、バイクではなく、電動アシスト付き自転車を導入して、資源の保全を実施しています。電気自動車、電動バイクについては、その動力となる電気の充電施設を確保する必要がありますので、配備する営業所の所在スペース等により、全営業所での配備が可能ではありません。しかしながら、今後地球規模の原油等の資源の枯渇を考えたときに、未来に向けた業務においては、有効な手段と考えています。

2024 年 6 月 1 日現在の電気自動車及びハイブリット車の導入状況

EV 車	8 台
ハイブリット車	27 台

(2)車両管理簿にて燃費管理

各事務所において、毎月社有車の燃費管理を実施し、燃費の下がった社有車については、故障箇所等の有無について、点検を実施しています。

(3)省エネルギー活動

当社では、省エネルギー対策として、不要個所の消灯、エアコンの温度設定を夏季 28 度、冬季 20 度に設定する啓蒙をし実行しています。

2-5.環境負荷低減の意識向上による活動

従業員に環境負荷低減を啓蒙し、環境負荷低減に対する意識の向上を目指して、毎年定期的に教育を実施しています。内容は、ISO14001 についてと題して、ISO14001 に取組む意義、活動の具体的な内容を説明しています。また、当社の運用について理解してもらい、環境負荷低減へ向けた活動の意識向上を図るために、地球規模の環境をテーマとした内容についても実施をしています。

これまで実施したテーマーは、

- ・地球温暖化について

- ・再生可能エネルギー

- ・豪雨災害

- ・プラスチック資源環境について

などをテーマとした教育を実施しています。

2-6.地球規模の環境問題について

気候変動が引き起こす新たな問題

当社の業務において気候変動を引き起こす要因となるようなことはありませんが、我が国の取組みに参画すべく、社有車の CO2 の排気量削減のために EV 車、ハイブリット車の導入等に取り組んでいます。また、2024 年度の環境マネジメントシステムの教育においても、気候変動対策によって新たに引き起こす問題について焦点を当てて実施しました。

3 環境負荷低減へ向けた活動

3-1.地域美化活動

当社の環境方針「水資源の重要性を認識し、環境に有益な活動を推進することで、広く生活環境に貢献することに努めます」に従い、利害関係者の要望に応える活動として、自治体の企画する地域美化活動に参加しています。

主な環境活動実施表

実施日	事業体名	実施内容
2024 年 1 月 12 日	摂津市	清掃活動
2024 年 1 月 19 日	吉野川市	災害対策に関する活動 吉野川市停電対応訓練
2024 年 1 月 24 日	八尾市水道局	清掃活動
2024 年 2 月 15 日	徳島県	災害対策に関する活動 徳島県ブロック別合同防災活動
2024 年 2 月 16 日	摂津市	清掃活動
2024 年 3 月 4 日	杵築市	杵築市「まちびか運動」(城下町清掃)
2024 年 3 月 15 日	摂津市	清掃活動
2024 年 3 月 27 日	八尾市水道局	清掃活動
2024 年 4 月 12 日	摂津市	清掃活動
2024 年 5 月 22 日	八尾市水道局	清掃活動
2024 年 6 月 1 日	竜王市	河川環境美化活動
2024 年 6 月 4 日	宇和島市	須賀川ダム周辺清掃活動
2024 年 6 月 15 日	千葉県	ビーチクリーン活動
2024 年 6 月 16 日	加賀市	クリーンビーチ活動
2024 年 6 月 19 日	八尾市水道局	清掃活動
2024 年 6 月 22 日	杵築市	カブトガニ産卵場清掃活動
2024 年 6 月 29 日	阿南市	瀬戸内海岸清掃
2024 年 7 月 7 日	射水市	清掃活動
2024 年 7 月 7 日	宇和島市	須賀川周辺清掃活動
2024 年 7 月 17 日	八尾市水道局	清掃活動
2024 年 7 月 19 日	摂津市	清掃活動
2024 年 7 月 28 日	新居浜市	清掃活動
2024 年 8 月 16 日	摂津市	清掃活動
2024 年 8 月 21 日	八尾市水道局	清掃活動

※環境活動



3-2.SDG's 制度への登録

当社では、利害関係者である自治体の SDG's への取組みに登録しています。
SDG's における環境に関する取組みは、当社の事業においても欠かせない取組みになります。

SDG's 登録事務所

	部署	主催自治体	担当支店、営業所、事務所
1	CS	大阪府豊中市	関西支店
2	CS	高知県	高知市上下水道お客様センター
3	CS	愛知県豊田市	豊田営業所
4	CS	熊本県	菊池事務所
5	CS	熊本県	玉名事務所
6	CS	熊本県	合志事務所
7	CS	熊本県	山鹿事務所
8	CS	熊本県	人吉事務所
9	CS	熊本県	八代事務所
10	CS	鹿児島県鹿児島市	鹿児島事務所
11	CS	千葉県	関東支店
12	CS	愛媛県	松山営業所
13	CS	愛媛県	新居浜営業所
14	CS, O&M	埼玉県	吉川事業所
15	O&M	千葉県	関東支店千葉営業所
16	O&M	千葉県	千葉市中央浄化センター
17	O&M	千葉県	花見川第二終末処理場
18	CS	愛知県名古屋市	中部支店
19	CS	石川県加賀市	加賀営業所
20	CS	大阪府枚方市	枚方営業所
19	CS	兵庫県尼崎市	尼崎営業所
20	CS	福岡県福岡市	九州支店

4.自然環境の変化への対応

近年我が国では、異常気象による豪雨災害が頻繁に起こっています。河川の氾濫による住宅の浸水、給水施設の障害により、飲料水が確保できない自治体があります。

当社では、災害時における支援として全国に7箇所給水車を配備しています。

また、自治体からの要請に応じて、人的支援を実施しています。

給水車配備表

NO.	管轄エリア	配 備 先
1	東北支店	石巻営業所
2	関東支店	成田営業所
3	関東支店	南房総営業所
4	北陸支店	高岡営業所
5	関西支店	守口営業所
6	関西支店	堺北営業所
7	中・四国支店	松山営業所
8	九州支店	鹿児島営業所

4-1.給水車訓練の実施

災害の発生に備えて、給水車の活動訓練を実施しています。

給水車活動訓練実施表

実施日	事業体名	実施内容
2023年1月20日	竜王町	応急給水訓練
2023年6月9日	山形市	応急給水訓練
2023年6月12日	山形市	応急給水訓練
2023年6月12日	仙台市	総合防災訓練
2023年10月16日	君津市	応急給水訓練
2023年11月17日	七尾市	給水車取り扱い訓練
2024年6月25日	松山市	給水車操作訓練
2024年6月26日	かずさ広域水道企業団	応急給水訓練（給水車操作訓練）
2024年7月3日	成田市	成田市合同給水車操作訓練

※給水車訓練





報告書に関するお問合せ先

ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 CS 本部

環境管理事務局

〒108-0022 東京都港区海岸三丁目 20 番 20 号ヨコソーレインボータワー

[TEL:03-6858-3300](tel:03-6858-3300)